

独学で習得した演技を披露してくれた 松原 泰地君



第69号
朱一
社会福祉
協議会
会長
平林 正代

ボランティア 募集

朱一社会福祉協議会では各種事業を展開するためボランティアを募集しています。関心のある方はぜひご連絡ください。

連絡先 平林 (801) 6771

ぼくは、5さいのときからジヤグリングをしていました。プロの大道げいを見てあこがれはじめました。いろいろなプロのジヤグリングを見てはどうしてじぶんもこんなふうになりたいなと思つてれん習をいっぱいがんばつています。

けいろうさわかいでは、楽しんでもらえるようになんばりました。きんちゅうせずにひごろの練習のせいをだしきれてよかつたです。

また、たくさんの人みて楽しんでもらいたいです。

今年も敬老茶話会を開催しました。

ボランティアさんなどの協力で楽しいひと時を過ごして頂きました。

今年ありがとうございました
赤い羽根共同募金今年度は58万円余ご協力いただきました

朱一社会福祉協議会は、朱雀第一学区の赤い羽根共同募金の窓口として活動させていただいている。

今年もご町内皆様方の温かい募金を誠にありがとうございました。

この募金は中京区社会福祉協議会を通じて地域社会のために使われ朱一社会福祉協議会にはおよそ15%が分配金として配分され、事業の活動費として使用させていただきます。また、詳細につきましては11月中旬に各ご家庭に配布させていただきました。

研修会
8月27日（月）「かに家」京都店において「すこやかサロンのボランティアやお手伝いをいただいた方々、役員などを対象とした研修会を開催。中京区社会福祉事務局次長石田雅也さんより7月の豪雨災害「岡山市北区ボランティアセンター派遣活動と災害時の地域課動について」の公演をいただいた。現地へ行かれた実体験を交え、ボランティアなどの支援の重要さを「披露頂いた。身近なところで発災したとき、どのように対処すべきか改めて考えさせられた。

配食サービス
今年度第一回目の配食サービスは9月30日（日）に行われた。毎回、楽しみにしていただき、斯波さんによつて依頼者に元へ見守りを兼ねながら届けられた。ご利用いただいた方には美味しかつたと好評だった。次回は、来年3月の予定。

朱一学区民運動会

10月7日（日）朱一小学校で区民運動が行われました。今年は、記録的な大雨や台風が多く発生し、開催があやぶまれましたが、当日は好天に恵まれ運動会日和となりました。朱一社会協議会は、子ども向けの当てものコーナーを入口近くに出店し、競技の合間に子供たちがワイヤーと集まり大変賑わいました。



平成30年11月

第69号

朱雀大路

朱一小学校秋祭り

朱一社協は車椅子体験コーナーを担当

生徒さんの感想を聞きました

車いす体験をして、少しの段差でも操作じゅうが難しくて力もいるので車いすに乗っている人は大変なんだとつてので見かけたらつだおうと思った。

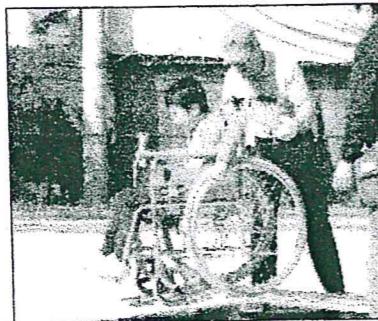
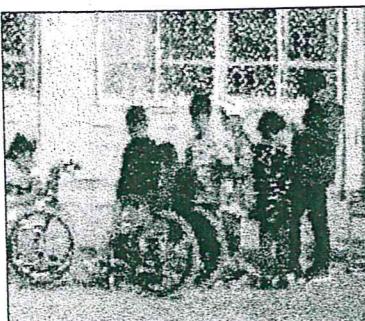
6年1組 松浦啓太

車いすたいけんはたのしかつたです。もし、あしがつかえなかつたらどんだけたいへんかがわかりました。もし、わたしもなんか車いすでこまてる人をみかけたらすけたいです。

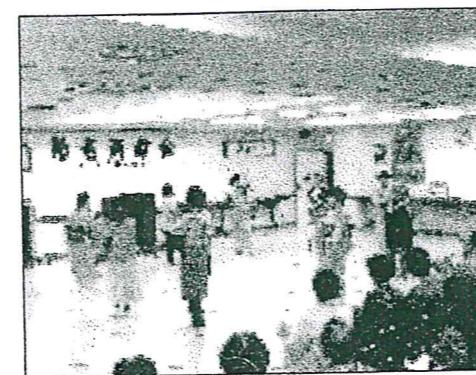
6年1組 若林 希

私は段差のところは勢いをつけて進めばいいと思つていました、けれど、たいじゅうを後ろにして車輪をまわすことが大事だとわかりました。普段から車いすにのつてゐる人はこのよくな苦労があるとわかりすごいと思いました。

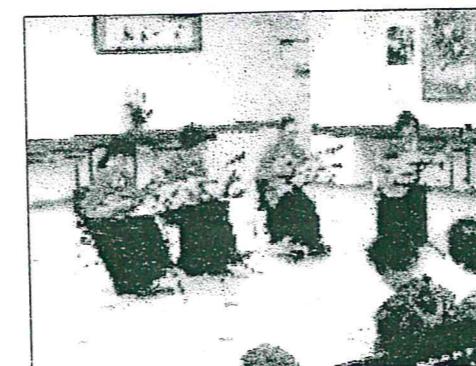
6年2組 富田 莉羽



生徒さんとのふれあい



みんなで民謡に合わせて



マンドリン演奏

その後のアトラクションは、朱一女性会民踊サークルによる民踊、朱一小学校3年生の松原君によるジャグリング、ラ・ルーチエソアリによるマンドリン演奏と盛りだくさんの内容でした。なかでも、松原君のジャグリングは、小さな身体から繰り出される妙技に感心しきりで、何度も失敗した後に技が成功する、惜しみない拍手が送られていました。

最後には、会場が一体となり、往年の名曲を合唱し、敬老会は盛会のうちに幕を閉じました。敬老茶話会は、70歳以上の独居・障害をお持ちの方、75歳以上の方が対象となっています。来年は、参加の少なかつた男性の皆様、ぜひご参加ください。楽しい秋のひとときを過ごしましょう。



9月17日 敬老の日、本年、喜寿（77歳、97名）米寿（88歳、38名）百寿（100歳、1名）を迎える方にプレゼントを各町内の福祉委員の方からお配りいただいた。

お声かけし見守ることを兼ねたこの事業、これからもお元気で健やかにお暮しされることを願っています。
本当にめでとうございます！

「高齢者を詐欺被害から守りたい」
平素はお世話になり誠にありがとうございます。また高齢サポートの事業にご理解とご協力をいただきありがとうございます。
「振り込め詐欺」などの特殊詐欺の被害は、年々増加の一途をたどっています。京都府警察の発表によりますと、今年9月末現在、京都府内の被害件数195件、被害額約4億6千万円、1件あたりの被害額は236万円のぼっています。さらに、被害者の8割が65歳以上と高齢者にとっては極めて深刻な状況になっています。こうした特殊詐欺は手口が巧妙なため、だまされたこと気に付きにくいのが被害の特徴です。高齢サポート・朱雀では、最近の実例を掲載したチラシを作成し、サロン等で配布をする活動をとおし、被害に遭わないための広報啓発に努めています。おかしいなど感じたら、すぐに家族や身近な人に相談することを心がけます。高齢サポート窓口でも相談を承っています。どんな些細なことでも、お気軽にお声かけください。
(高齢サポート・朱雀)